

令和 4 年度 1 1 月補正予算（給与関係分）の概要

京 都 市

今回の補正は、人事委員会勧告を踏まえた職員の期末勤勉手当の引上げや、給与カットの期間変更等を行う。

1 補正予算の規模

(単位：百万円)

会 計 名	補正前の規模	補 正 額	補正後の規模
一般会計	960,957	5	960,962
国民健康保険事業特別会計	139,971	2	139,973
介護保険事業特別会計	157,398	2	157,400
中央卸売市場第一市場特別会計	5,088	1	5,089
中央卸売市場第二市場・と畜場特別会計	1,521	1	1,522
市公債特別会計	273,639	1	273,640
水道事業特別会計	72,633	28	72,661
公共下水道事業特別会計	95,260	19	95,279
自動車運送事業特別会計	25,998	38	26,036
高速鉄道事業特別会計	71,229	21	71,250
今回補正しない特別会計	33,862	-	33,862
合 計	1,837,556	118	1,837,674

2 補正予算の内容

(1) 一般会計

(行財政局・消防局・教育委員会)

職員給与改定

772,000千円

〔財源：一般財源 772,000 千円〕

特別会計の職員給与改定に伴う一般会計繰出金

23,000千円

〔財源：一般財源 23,000 千円〕

人事委員会勧告を踏まえ、職員の期末勤勉手当の支給月数の改定を行う。

(改定内容)

期末勤勉手当+0.10月

変更前：4.30 か月分 → 変更後：4.40 か月分

基金積立金

△795,000千円

〔財源：一般財源△795,000 千円〕

令和 3 年度の職員給与の減額改定による捻出額 1,212 百万円を財政調整基金に積み立てる予定であったが、令和 4 年度人事委員会勧告を踏まえた増額改定の結果、795 百万円について、積立金を減額する。

職員給与カット

△430,000千円

〔財源：一般財源△430,000千円〕

特別会計の職員給与カットに伴う一般会計繰出金 **△16,000千円**

〔財源：一般財源△16,000千円〕

基金積立金

446,000千円

〔財源：一般財源446,000千円〕

上記に伴い、市民のいのちと暮らしを守る財源として、確実に50億円を捻出できるように、令和4年12月から課長補佐級以下の給与カットを再開し、財政調整基金に積み立てる。

	変更前	変更後
課長補佐以下	令和3年7月1日～令和4年10月31日	左記 + 令和4年12月1日～令和5年3月31日
参考：課長級以上	令和3年4月1日～令和5年3月31日	同 左

※ 給与カットの内容：本給、最大△6%

＜基金積立金の状況＞

(単位：億円)

	項目	R3	R4	合計	給与カット期間
補正前	給与改定 (R2比)	△12	△12	△24	<ul style="list-style-type: none"> ・課長級以上 R3.4～R5.3 ・課長補佐級以下 R3.7～R4.10
	給与カット (R2比)	△14	△12	△26	
	財政調整基金等積立金	26	24	50	

(単位：億円)

	項目	R3	R4	R5	合計	給与カット期間
補正後	給与改定 (R2比)	△12	△4 (※1)	△4 (※2)	△20	<ul style="list-style-type: none"> ・課長級以上 R3.4～R5.3 ・課長補佐級以下 R3.7～R4.10、<u>R4.12～R5.3</u>
	給与カット (R2比)	△14	△16	0	△30	
	財政調整基金等積立金	26	20	4	50	

※1 R4 見込み額△12億 (△0.15月分) + 引上げによる影響額8億 (+0.10月分)
= △4億 (△0.05月分)

※2 R4 から給与改定がないものとして仮置き (△0.05月分)

(行財政局)

公共下水道事業特別会計繰出金

5,000千円

〔財源：一般財源5,000千円〕

上下水道局職員の給与改定等に伴い、一般会計が負担すべき雨水処理負担金等が増額となるため、繰出金を補正する。

(2) 特別会計

(行財政局)

職員給与改定 23,000千円

〔財源：一般会計繰入金 23,000千円〕

・国民健康保険事業特別会計	10,000千円
・介護保険事業特別会計	7,000千円
・中央卸売市場第一市場特別会計	2,000千円
・中央卸売市場第二市場・と畜場特別会計	2,000千円
・市公債特別会計	2,000千円

職員給与カット △16,000千円

〔財源：一般会計繰入金△16,000千円〕

・国民健康保険事業特別会計	△8,000千円
・介護保険事業特別会計	△5,000千円
・中央卸売市場第一市場特別会計	△1,000千円
・中央卸売市場第二市場・と畜場特別会計	△1,000千円
・市公債特別会計	△1,000千円

(上下水道局・交通局)

職員給与改定 169,000千円

人事委員会勧告を踏まえ、職員の期末勤勉手当の支給月数の改定を行う。

・水道事業特別会計	45,000千円
・公共下水道事業特別会計	32,000千円
・自動車運送事業特別会計	55,000千円
・高速鉄道事業特別会計	37,000千円

(改定内容)

期末勤勉手当+0.10月

変更前：4.30か月分 → 変更後：4.40か月分

職員給与カット △63,000千円

令和4年12月から課長補佐級以下の給与カットを再開する。

・水道事業特別会計	△17,000千円
・公共下水道事業特別会計	△13,000千円
・自動車運送事業特別会計	△17,000千円
・高速鉄道事業特別会計	△16,000千円

3 補正予算の財源内訳

個人市民税の当初予算計上額からの増収約 30 億円を活用し、補正予算の財源として計上（9月補正において、2,052 百万円は活用済み）

(1) 一般会計

(単位：百万円)

区分・事業名	経費	左の財源内訳				
		特定財源				一般財源
		国庫支出金		市債	その他特財	
臨時交付金	臨時交付金以外					
一般会計合計	5	-	-	-	-	5
職員給与改定	772	-	-	-	-	772
特別会計の職員給与改定に伴う一般会計繰出金	23	-	-	-	-	23
基金積立金	△795	-	-	-	-	△795
職員給与カット	△430	-	-	-	-	△430
特別会計の職員給与カットに伴う一般会計繰出金	△16	-	-	-	-	△16
基金積立金	446	-	-	-	-	446
公共下水道事業特別会計繰出金	5	-	-	-	-	5

(2) 特別会計

(単位：百万円)

会計名	経費	特定財源	左の内訳
国民健康保険事業特別会計	2	2	一般会計繰入金2
介護保険事業特別会計	2	2	一般会計繰入金2
中央卸売市場第一市場特別会計	1	1	一般会計繰入金1
中央卸売市場 第二市場・と畜場特別会計	1	1	一般会計繰入金1
市公債特別会計	1	1	一般会計繰入金1
水道事業特別会計	28	0	
公共下水道事業特別会計	19	5	一般会計繰入金5
自動車運送事業特別会計	38	0	
高速鉄道事業特別会計	21	0	

<参考> 財政調整基金の状況

(単位：百万円)

	3年度末 残高 (A)	4年度中						4年度末 残高見込額 (D=A+B-C)	
		積立見込額(B)			取崩見込額(C)				
		当初 予算	決算黒字 の積立て ※	11月 補正		当初 予算	11月 補正		
活用 可能額	1,952	2,491	2,429	411	△ 349	0	0	0	4,443
地方交付税 減額精算 対応分	7,500	0	0	0	0	2,500	2,500	0	5,000
合計	9,452	2,491	2,429	411	△ 349	2,500	2,500	0	9,443

※ 3年度決算における実質収支黒字分の積立て